

火の魂ファミリーの皆さんいつも本当にありがとう。

新しい年が始まって直ぐに栃木も緊急事態宣言が発令され、日々自粛を心がけて過ごしている人も少なくはないと思います。 感染対策だけを考えれば去年のクリスマスの時期から年明けて成人式の週まで緊急事態宣言を発令すれば効果的でしょう。

しかし、感染対策と日本経済を両立しなければ、多くの企業が雇用を守ることが出来ないと政府も判断したのだと思います。 火の魂カンパニーも同じように働く皆さんの感染対策と雇用や経営を守ることの両立は本当に難しいことだと思います。

今回も緊急事態宣言で栃木全域の外食業に対し 20 時までの営業となり、お客様の数は激減して新たな試練ではありますが、皆さんの支えがあり必ず乗り越え強い企業になります。 急なシフト変更などで多くのスタッフに大変迷惑をかけましたが、皆さんの協力があり営業を守ることが出来ました。 本当にありがとうございます。

さて、今月の社長からの手紙は私が好きな言葉であり、火の魂としても大切な考え方になる「アフリカのことわざ」を紹介したいと思う。

---

「If you want to go fast, go alone. If you want to go far, go together. 」

早く行きたければ、ひとりで行け。 遠くまで行きたければ、みんなで行け。

---

この言葉を聞いた時に、私は経営方針書にも同じ意味合いのページを思い出した。 それは経営方針書の P.06 の「はじめに伝えたいこと」なぜ組織が大切か？のページのことである。 このページは新卒採用で入社してくる社員たちに、私が直接講師となって火の魂で大切にすることを一番初めに教える項目となっている。

社会人とは？会社で働くとは？という土台になる考え方なので、私は毎年このページを一番初めに教育するようにしている。 このページのことは、まさに「アフリカのことわざ」と同じ意味であり、火の魂らしく説明するなら、「ひとりで出来ることは自分しかいない1人の時に好きにやればいい、しかし火の魂は組織で強い会社そして大きな夢があるから考え方を合わせて社員と一丸となって遠くを目指す」となる。

火の魂カンパニーの創業は私と家内で立ち上げました。

店を作るときは仲間と言える人はいなく、孤独との戦いで何もわからないことからすべてが始まり、今では 200 人を越えるスタッフが集まり、価値観の合う仲間も出来ました。そして私は、その仲間たちと理想の会社を作り上げます。私の夢は社員と共に幸せになること、創業の精神にも記してあるように、精神的にも物質的にも両面で今よりも高く遠くにある目標を私は掲げています。私の人生の全てをかけて、この火の魂カンパニーを社員と共に目指し続けていきます。 まだまだ未熟な経営者であるがゆえに決して早くは行けません、皆で遠くまで歩み続けることを誓います。